

★福祉情報工学研究会 (WIT)

専門委員長 和田親宗 副委員長 若月大輔

幹事 梶谷 勇・酒向慎司・雨宮智浩 幹事補佐 宮城愛美・塩野目剛亮・半田隆志

日時 2月7日(木) 13:30~17:05

8日(金) 9:00~11:45

会場 愛媛大学城北地区キャンパス総合情報メディアセンターメディアホール(松山市文京町3, 伊予鉄市内電車; 赤十字病院前から徒歩4分, または JR 松山駅から伊予鉄バス約13分. <http://www.cite.ehime-u.ac.jp/map/> TEL [089] 927-9517 荻田知則)

議題 聴覚と福祉情報工学, 一般

7日 聴覚・音響と支援

1. 31平均律に基づく音階の知覚 ○呂 景儀・中島祥好(九大)
2. 内側オリブ蝸牛反射に対する音楽経験の影響: 専攻楽器の影響はあるか?
○津崎 実・松浦裕美(京都市立芸大)・大塚 翔(千葉大)・古川茂人(NTT)
3. 振幅包絡線に含まれる緊迫感の知覚 ○川村美帆・小林まおり・木谷俊介・赤木正人・鶴木祐史(JAIST)
4. 対話音声の特徴に着目した自閉症スペクトラムの自動診断の検討
○光本大記(明大)・山末英典(浜松医科大)・大和田啓峰・児島正樹(東大)・越智景子(東京工科大)・小野順貴(首都大東京)・保利武志・嵯峨山茂樹(明大)

学習支援

5. 読み書き困難児の実態把握と合理的配慮提供のための指標(FIAT-LD) 試行第2版についての検討
○山下祥代・荻田知則・伊勢本 大・石丸利恵・八木良広(愛媛大)
6. 読み書きに困難のある児童へのICT 機器等を用いた支援に関する実践研究
○鎌倉真知子・河内 望・荻田知則・八木良広・伊勢本 大・山下祥代(愛媛大)
7. 発達障害の疑いがある児童生徒への教科指導におけるICT 機器を用いた支援の可能性
○伊勢本 大・荻田知則・山下祥代・八木良広・榎木暢子・中野広輔・加藤哲則(愛媛大)
8. インクルーシブ教育システムにおける学習支援機器について現職教員はどのような印象をもっているか
○河内 望・鎌倉真知子・荻田知則・八木良広・伊勢本 大・山下祥代(愛媛大)

8日 身体障害支援

1. 遠隔操作ロボットによる長期欠席児の授業参加支援システム
○大森孝哉・柴田 論・穆 盛林・荻田知則(愛媛大)
2. 視線入力を用いた移動ロボットからの環境情報取得 ○嚴 筵景・和田啓暉・柴田 論・荻田知則(愛媛大)
3. 重度運動機能障害者のためのモジュール型ジェスチャインタフェースシステムの基本実装
依田育士(産総研)・○小澤祐樹(筑波大/産総研)・中山 剛・伊藤和幸(国立リハビリテーションセンター研)・有明悠生・三橋里子・栗沢広之・小林庸子(国立精神・神経医療研究センター)

手話

4. 機械学習を用いた手話認識に関する研究 ○高橋佑汰・木村 勉(豊田高専)・神田和幸(民族学博物館)
5. 描素の構造—手話学の演繹的アプローチ— ○神田和幸(民族学博物館)・木村 勉(豊田高専)
6. 日本手話の多用途・3次元高精度データベースの開発 長嶋祐二(工学院大)・○酒向慎司(名工大)・渡辺桂子(工学院大)・原 大介(豊田工大)・堀内靖雄・市川 熹(千葉大)

◆日本音響学会; 聴覚研究会共催

【問合先】

酒向慎司

E-mail: s.sako@nitech.ac.jp